

岐阜大学 正員 工博 加藤 晃
名城大学 正員 水野 弘

1. まえがき

三重県北伊勢地方の都市群は、太平洋沿岸ベルト帯の一大物資・旅客流動の中にあり、その都市形成を眺めると、国道1号線ならびに国鉄関西本線を軸としてゐる。しかし、最近の産業・地域構造の急速な変化に伴って、都市の空間的利用形態からも、また、交通の面からも著しく変化を示しつつある。街路交通上の共通的な問題点としてはつぎのようなものがあげられる。

- 1) 産業・地域構造の変化に伴う交通の変化
- 2) 広域的都市交通の普遍化
- 3) 通過交通の処理
- 4) 鉄道による市街地分断

さて、筆者らは上述の諸点を北伊勢地方の桑名・四日市の両市について現況を分析し、それに対する適切な対策を検討した。

2. 桑名・四日市における街路交通の欠陥

桑名・四日市、両市に見られる街路交通上の大きな欠陥は前述の4つに基因する。都市の展開を眺めてみると、桑名・四日市両市とも新市街地として背後丘陵部に住宅、内陸工業地開発が積極的に進められており、このためこれら新開地と旧市街地ならびに臨海工業地を連絡する交通が急速に増大している。この結果として交通上の問題は、新開地相互を直結する路線の不備に原因するものと、国道幹線にほぼ並行している国鉄関西本線、近鉄名古屋線などの鉄道との平面交差による交通遮断などが大きな問題となつてきている。具体例として、桑名市の場合、^津地方道彦根・桑名線の益生駅付近の鉄道との平面交差による交通渋滞、四日市では一は関西本線による臨港地区より内陸部に流出する交通の遮断、いま一つは近鉄名古屋線との平面交差による新開地と都心を連絡する路線の踏切地点での交通混雑があげられ、後者は最近の近鉄名古屋本線の運行回数増加と相重なりその交通渋滞現象は尖鋭化している。つぎに北伊勢地方の場合、四日市市立中校として隣接の桑名・鈴鹿・亀山さらには津の各都市間の交通量が大きく、とくに桑名・四日市・鈴鹿の3都市は通勤・通学による交通をはじめ、四日市の商工業機能を中心とした一体とした広域都市活動が顕現化している。しかも、これら都市間の地方道の整備が遅れていることも街路交通上の大きな欠陥である。また、国道1号線、名四国道などの両幹線道路とも年々通過交通量は増加の一途をたどっている。その内容は、貨物車の占める割合が多く、しかも貨物交通量のうち6割が当該地に直接関係のない全くの通過交通である。そのため通過交通による都市内交通の分断も大きな問題である。

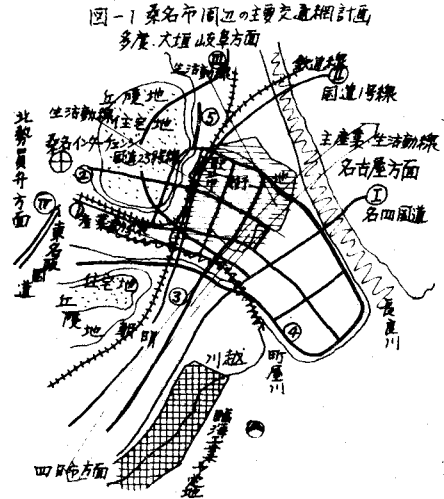
3. 主な交通対策

2で街路交通上の問題を概略述べた訳けであるが、それらの諸問題に対処すべき基本的考え方はつぎの通りである。

- 1) 街路機能の明確化

交通の性格上、産業動線と生活動線との分離をできるだけ明らかにし、街路網の主幹を定める。

- 2) 都市展開の方向が背後丘陵部に向っていることから新聞地と旧市街地の連絡路線を強化する。また、新聞地相互の連絡路の改良または新設が必要である。
- 3) 広域都市活動に対処した街路交通網の整備が必要である。
- 4) 鉄道との平面交差を重点的に立体化する。
- 5) 名四国道は北伊勢地方の主要な産業動線であるから臨海工業地区の連絡の円滑化を一層強化する。
- 6) 通過交通の主流をできるだけ都市周辺部にもついく。

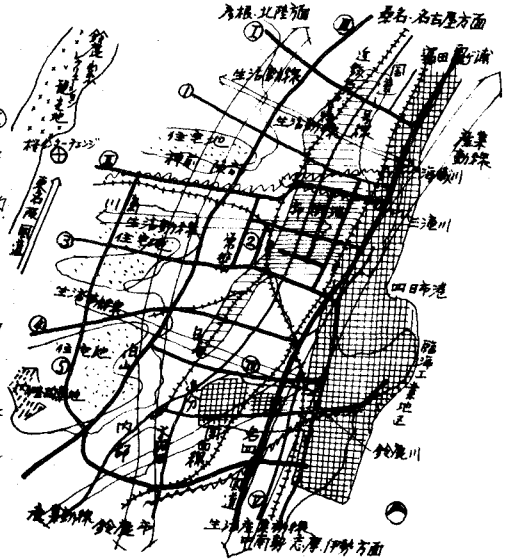


以上の諸点と桑名、四日市の特性を考慮して図-1、図-2に示すような街路交通網を設定した。

4 桑名市の場合(図-1を参照)

- 1) 産業動線としての機能の強い路線としては①、②、③、④で、このうち①は桑名市と北勢市などの周辺町村との生活動線として中心的位置を占める。
- 2) ②、③、④、⑤は主に桑名市の生活動線として設定したものである。なか③は桑名、四日市の広域都市街路的功能をもつ。
- 3) 鉄道との立体化は①、②および④の各路線に設ける。また、名阪国道桑名インターチェンジより名古屋方面ならびに桑名市内へ通過、流入する交通は②および③で処理する。

図-2 四日市市周辺の主要交通網計画



5 四日市市の場合(図-2を参照)

- 1) 通過交通の処理としては国道1号線、名四国道ならびに②で処理する。ただし②は③とともに臨海工業地区と背後丘陵地および四日市駅西地区との連絡路として役割も果たす。つぎに③、および④は背後丘陵の住宅地と市街地中心を連絡するための主要路線であり、街路機能としては生活動線である。また⑤は背後丘陵住宅地相互間の連絡路とする。
- 2) ⑥は富田、霞ヶ浦地区の臨海工業地および四日市港と彦根、北陸方面を結ぶ路線とする。⑦は四日市の中心部と名阪国道インターチェンジとを直結するための路線である。⑧は鈴鹿市内陸工業地と四日市港とを直結するための路線である。なお、詳細は発表時に述べる。